

Salesforce.Energy-and-Utilities-Cloud.v2026-07-20.q49

試験コード:	Energy-and-Utilities-Cloud
試験名称:	Salesforce Energy and Utilities Cloud Accredited Professional Exam
認定資格:	Salesforce
無料問題数:	49
バージョン:	v2026-07-20
アクセス数:	118
ページビュー数:	490
https://www.jpnpdf.com/Salesforce.Energy-and-Utilities-Cloud.v2026-07-20.q49-mondaishu.html	

最新問題: 1

請求システムからエネルギー・ユーティリティクラウドへのデータマッピング作業を開始する前に必要な2つの項目は何ですか？

2つの回答を選択してください

- A. プロジェクトチームの役割と責任
- B. 請求システムで使用されるエンティティとフィールドの高レベルオブジェクトマップ
- C. データ移行 (ETL) に使用するツールまたはテクノロジーに関する決定
- D. エネルギー・公益事業顧客データモデルの理解
- E. 課金システムの技術的な接続詳細

Answer: B,D (メッセージを残す)

最新問題: 2

エネルギー会社の管理者は、Salesforce上で新規契約のライフサイクルを管理する必要があります。契約書が作成された後、DocuSignを通じて顧客に電子署名のために送付する必要があります。
契約ライフサイクル管理とOmniStudioのどの2つの機能を利用できますか？

- A. Velocityの「電子署名のために送信」アクションを使用すると、契約書の最新版をDocuSignに送信できます。
- B. Omniスクリプトを設定し、DocuSignエンベロープアクションを使用して契約書を署名のためにメールで送信できます。
- C. DocuSignと連携するには、HTTPアクションを含む統合手順が必要です。これはOmniScriptから呼び出すことができます。
- D. OmniScriptからDocuSign署名アクションを含む統合手順を呼び出すことで、契約書を署名のためにメールで送信できます。

Answer: B,D (メッセージを残す)

Salesforce で新規契約のライフサイクルを管理し、電子署名のために DocuSign と連携させるには、OmniStudio ツールの使用が不可欠です。OmniScript は、契約書を署名のためにメールで送信する DocuSign エンベロープ アクションを含めるように構成できます。さらに、OmniScript から DocuSign 署名アクションを含む統合手順を呼び出すことで、Salesforce と DocuSign を統合し、契約署名プロセスを自動化する効率的な方法を提供できます。これらの機能は、OmniStudio の機能を活用して、契約管理と電子署名プロセスに柔軟でカスタマイズ可能なソリューションを提供し、効率性とユーザー エクスペリエンスを向上させます。参照 = Salesforce OmniStudio は、OmniScript と統合手順を含め、Salesforce アプリケーションを DocuSign などの外部

サービスと統合するための包括的な機能を提供します。OmniStudio ツールに関する Salesforce のドキュメントでは、これらの機能を構成してビジネス プロセスを効率化する方法について説明しています。

最新問題: 3

顧客がOmniStudioコンポーネントの設定を完了した後、サンドボックス環境から本番環境へ設定を移行するには、どのツールを使用すべきでしょうか？

- A. Salesforceエクスポートウィザード
- B. OmniStudioデータパック
- C. IDXワークベンチ
- D. DataLoader.io

Answer: (解答を表示する)

Salesforce のサンドボックス環境から本番環境へ構成、特に OmniStudio コンポーネントに関連する構成を移行する場合、OmniStudio DataPacks が推奨ツールです。Salesforce DevOps ツールキットの一部である OmniStudio DataPacks を使用すると、OmniStudio コンポーネントに関連付けられた複雑な構成とメタデータをバンドルしてデプロイできます。このツールは、OmniStudio コンポーネントの複雑な依存関係と設定を処理するように特別に設計されており、シームレスでエラーのない移行プロセスを保証します。参照 = Salesforce の OmniStudio デプロイおよび移行戦略に関するドキュメントでは、効果的な構成移行のために OmniStudio DataPacks を使用することが強調されています。これは、OmniStudio ソリューションをデプロイするために DataPacks を使用する詳細な手順を提供する Salesforce OmniStudio 開発者ガイドに記載されています。 <https://developer.salesforce.com/docs/atlas.en-us.omnistudio.meta/omnistudio/>

最新問題: 4

Energy and Utilities Cloudのデモを準備する際、コンサルタントは顧客の360度ビューを提示する必要があります。これにより、企業のカスタマーサービス担当者は、以下の情報を一目で確認できるようになります。

発信者を特定する

請求、消費、支払いに関する質問に回答する

- * メーターの読み取り値を追加する
- * ユーザーからの苦情に対応する。
- * サービス開始、サービス停止、支払いプランの設定など、ユーザーからのリクエストを実行します。

コンサルタントはこれを実現するために、どの2つの機能を使用すべきでしょうか？

- A. プロセス時間で使用可能なエネルギーおよびユーティリティコンタクトセンターコンソールを設定します
- B. カスタムSalesforce Service Cloudコンソールを設定します。
- C. 要件を満たすようにカスタム OmniScripts と FlexCard を設定します。
- D. 関連するLightningページをエネルギー会社のサービスエージェントのユーザープロファイルに割り当てます。

Answer: A,C (メッセージを残す)

サービス担当者がさまざまな顧客対応を効率的に管理できるよう、顧客の360度ビューを提示するには、コンサルタントはエネルギー 公益事業コンタクトセンターコンソールを活用し、カスタムOmniScriptsとFlexCardを設定する必要があります。エネルギー 公益事業コンタクトセンターコンソールは、業界向けに特別に設計されており、重要な顧客情報と機能を1つの合理化されたインターフェースに統合しています。さらに、カスタムOmniScriptsとFlexCardは、請求に関する問い合わせ、メーターの読み取り、苦情、サービスリクエストの管理といった独自の要件に合わせてカスタマイズできるため、公益事業顧客の多様なニーズ

を満たす柔軟でダイナミックなソリューションを提供します。参考資料 :エネルギー・ユーティリティコンタクトセンターコンソールの設定方法、および顧客サービス体験をカスタマイズするためのカスタムOmniScriptとFlexCardの作成方法に関する詳細な説明は、Salesforce Energy and Utilities Cloudの実装ガイドとカスタマイズドキュメントに記載されています。https://developer.salesforce.com/docs/atlas.en-us.omniscrypt_developer_guide.meta/omniscrypt_developer_guide/omniscrypt_about.htm、https://help.salesforce.com/articleView?id=flexcards_considerations.htm&type=5

最新問題: 5

コンサルタントは、エネルギー・ユーティリティクラウドプロジェクトの初期段階にあるエネルギー会社との最初の要件収集セッションを進行しており、ビジネス要件の明確化を図っています。この決定は、技術者を雇用する多数の請負業者に影響を与えるため、ソリューションは作業が公平かつ一貫して分配されることを保証する必要があります。コンサルタントは、信頼関係を築きながら合意形成を図るために、どのような2つのアプローチを取ることができるでしょうか？

- A. 主に請負業者組織の懸念事項に焦点を当てる。
- B. 関係者間で妥協案を提案し、全体として肯定的な結果をもたらすことを目指す。
- C. 最速で関係者の合意を得るために、すぐに専門知識を発揮する
- D. すべての関係者のニーズを理解し、文書化するために、掘り下げた質問をします。

Answer: B,D (メッセージを残す)

複数のステークホルダーが参加するエネルギー・ユーティリティクラウドプロジェクトの要件収集セッションを円滑に進めるにあたり、コンサルタントは、共通の成果につながる妥協案を提案し、すべてのステークホルダーのニーズを理解し文書化するための掘り下げた質問をすることで、合意形成と信頼関係の構築を目指すべきです。このアプローチにより、コンサルタントは関係する各当事者の懸念事項と要件を認識し、それらに対応することで、共通の利益を念頭に置いたソリューション開発が行われる協働的な環境を促進できます。参考資料 :ステークホルダーエンゲージメントと要件収集に関するSalesforce Energy and Utilities Cloudのドキュメントでは、ステークホルダーのニーズを理解し、効果的なコミュニケーション戦略を通じて共通点を見出すことの重要性が強調されています。<https://www.salesforce.com/products/industries/energy-and-utilities/resources/>

最新問題: 6

プロジェクトチームは、顧客獲得管理アプリケーションを使用して、新規顧客へのユーティリティ製品、サービス、およびオファの登録と販売を設定および自動化したいと考えています。最終的なUIレイアウトについて懸念が生じており、会社のブランディングに合わせて調整する必要があります。アプリケーションの外観や操作感を変更できる2つのプロセスは何ですか？

- A. VEELogoCard FlexCard を修正して、顧客のロゴを変更します。
- B. VEEDigitalOrder Omniscryptを修正し、会社の要件に合わせて外観と操作性を調整する。
- C. VEEConsumerLandingScfeen FlexCard を変更して、背景色、テキストのフォントサイズ、スタイルを変更します。
- D. アプリケーションのページレイアウトを変更して、選択した要素を変更/追加/削除します。

Answer: (解答を表示する)

Salesforce Energy and Utilities Cloudでは、顧客獲得プロセス中にUIを企業のブランディングに合わせてカスタマイズすることが、一貫したユーザーエクスペリエンスを維持するために不可欠です。VEEDigitalOrder Omniscryptを修正することで、アプリケーション内の顧客ジャーニーとインタラクションポイントを詳細にカスタマイズし、企業のブランディング要件に合わせるこ

とができます。さらに、VEEConsumerLandingScreen FlexCardを変更することで、背景色、テキストフォントサイズ、スタイルなどの視覚要素を直接調整できるため、インターフェースが企業のビジュアルアイデンティティを効果的に反映します。参照 :これらのカスタマイズプロセスは、Salesforce Energy and Utilities Cloudのドキュメント、特にユーティリティアプリケーションのユーザーインターフェイスを強化するためのOmniscriptおよびFlexCard構成に関するセクションでサポートされています。https://developer.salesforce.com/docs/atlas.en-us.omniscript_developer_guide.meta/omniscript_developer_guide/omniscript

最新問題: 7

ある電力会社が顧客獲得管理アプリケーションを導入しようとしている。このアプリケーションは、認証されていないセルフサービスポータルユーザーをサポートする必要がある。

要件を満たすために、アプリケーションセキュリティを設定する際の推奨される方法はどれですか？

- A. 顧客獲得管理アプリケーションは、認証されていないセルフサービスポータルユーザーをサポートしていません。
- B. コンサルタントは、ゲストユーザープロファイルにEnergyRuntimeSalesサンプル権限セットを、顧客コミュニティユーザーにEnergyRuntimeSalesCustomerCommunityUserサンプル権限セットを割り当てる必要があります。
- C. コンサルタントは、必要なすべてのオブジェクトに適切なアクセス権限を付与するために、新しい権限セットを作成する必要があります。
- D. コンサルタントは、ゲストユーザープロファイルに EnergyftuntimeB2CSales サンプル権限セットを、顧客コミュニティユーザーに Energyfiuntime82CSalesCustomerCommunityUser サンプル権限セットを割り当てる必要があります。

Answer: D (メッセージを残す)

顧客獲得管理アプリケーションが認証されていないセルフサービスポータルユーザーをサポートするには、権限セットの適切な構成が不可欠です。ゲストユーザープロファイル用に設計されたサンプル権限セット EnergyRuntimeB2CSales を使用すると、認証されていないユーザーがセキュリティや機能を損なうことなく、アプリケーションの必要な部分とやり取りできます。さらに、EnergyRuntimeB2CSalesCustomerCommunityUser 権限セットは、認証されたコミュニティユーザーに適切なアクセス権限を提供し、認証済みと未認証の両方のシナリオでシームレスなユーザーエクスペリエンスを保証します。これらの権限セットの設定と構成については、Salesforce Energy and Utilities Cloud のセキュリティとユーザー管理に関するドキュメントで説明されており、顧客獲得管理などのアプリケーションがアクセス可能でありながら安全であることを保証します。

最新問題: 8

実装チームは、エネルギー 公益事業クラウドの大口顧客向け営業管理アプリケーションを含む組織を要求しました。アプリケーションを実際に使用してみた結果、エージェントとチームリーダー向けのホームページ機能が必要であることが判明しました。

チームはどのようにして必要なコンポーネントを開発環境に取り込むのでしょうか？

- A. チームはドキュメントに従って、必要なコンポーネントを開発環境に移行する必要があります。
- B. チームは、試用環境から開発環境へ必要なコンポーネントをコピー＆ペーストする必要があります。
- C. チームはアプリケーションコードを確認し、その後、開発環境にコードを再入力する必要があります。
- D. チームは、エネルギー ユーティリティクラウドエンジニアリングチームに、プロジェクト開発環境に必要なコンポーネントをデプロイするよう依頼する必要があります。

Answer: A (メッセージを残す)

実装チームが開発環境で Energy and Utilities Cloud Large Account Sales Management アプリケーションの特定のコンポーネントを必要とする場合、コンポーネントの移行に関する Salesforce ドキュメントに従うことを推奨します。このプロセスでは、必要なコンポーネントを特定し、Salesforce のデプロイ ツール (変更セットや Salesforce CLI など) を使用して、コンポーネントをある環境から別の環境に移行します。この方法により、カスタマイズと開発に対する管理された体系的なアプローチが保証され、Salesforce の環境管理とアプリケーション開発に関するベスト プラクティスに準拠します。参照 = Salesforce ドキュメントには、環境管理と環境間のコンポーネントの移行に関する詳細なガイドが記載されています。これには、デプロイ ツールの使用とベスト プラクティスに従うことで、シームレスで効率的な開発プロセスを確保する方法が含まれます。

https://developer.salesforce.com/docs/atlas.en-us.dev_lifecycle.meta/dev_lifecycle/

最新問題: 9

あるエネルギー会社は、現在使用している製品カタログのレガシーシステムをSalesforce組織と統合したいと考えています。Industries CPQを使用するAPIでは、すべての製品に製品タイプが必要で、製品タイプは次の4つの値のいずれかになります。エネルギー、バッテリー、計測、またはソーラーパネル。これらの情報はSalesforceに取り込まれ、システムに送信するために組織内で簡単に検索できる必要があります。

Energy and Utilities Cloudで設計する際の推奨方法は？

- A. 選択リスト属性は、基本オブジェクトタイプに設定して関連付けることができます。
- B. 選択リスト属性は、各製品に個別に設定および関連付けることができます。
- C. Velocity PicklistはProduct2オブジェクトに設定および関連付けることができます。
- D. Product2オブジェクトに選択リストフィールドを追加できます

Answer: (解答を表示する)

Salesforce でエネルギー企業の製品カタログと Industries CPQ の統合に関連する製品タイプ情報を取得して検索可能にするには、Product2 オブジェクトに選択リスト項目を追加することをお勧めします。この選択リスト項目には、必須の 4 つの値 (エネルギー、バッテリー、計測、ソーラーパネル) を設定でき、Salesforce 組織内で製品を簡単に分類および検索できるため、システム内でデータを効率的に管理および活用できます。参考資料 = Salesforce CPQ のドキュメントには、製品属性の設定と製品カタログの管理に関するガイダンスが記載されており、分類と検索性を向上させるために製品にカスタム項目を追加する方法も含まれています。https://help.salesforce.com/articleView?id=cpq_products.htm&type=5

最新問題: 10

ある電力会社が顧客獲得管理アプリケーションを導入しようとしている。このアプリケーションは、認証されていないセルフサービスポータルユーザーをサポートする必要がある。

要件を満たすために、アプリケーションセキュリティを設定する際の推奨される方法はどれですか？

- A. コンサルタントは、必要なすべてのオブジェクトに適切なアクセス権限を付与するために、新しい権限セットを作成する必要があります。
- B. コンサルタントは、ゲストユーザープロファイルにEnergyRuntimeSalesサンプル権限セットを、顧客コミュニティユーザーにEnergyRuntimeSalesCustomerCommunityUserサンプル権限セットを割り当てる必要があります。
- C. コンサルタントは、ゲストユーザープロファイルに EnergyftuntimeB2CSales サンプル権限セットを、顧客コミュニティユーザーに Energyfiuntime82CSalesCustomerCommunityUser サンプル権限セットを割り当てる必要があります。
- D. 顧客獲得管理アプリケーションは、認証されていないセルフサービスポータルユーザーをサポートしていません。

Answer: C (メッセージを残す)

最新問題: 11

あるエネルギー会社は、現在使用している顧客情報システム (CIS) を早急に交換する必要がある。現行システムは耐用年数を過ぎており、サポートも終了している。CISの交換費用が高額なため、経営陣は他のすべてのプロジェクトを一時停止することを検討している。そうすると、計画中のエネルギー・ユーティリティクラウドの導入も遅れることになる。そこで経営委員会は、投資対効果を最大化するための費用対効果の高い推奨案をコンサルタントに依頼した。

コンサルタントはどの2つの行動方針を推奨すべきでしょうか？

- A. エネルギー・ユーティリティクラウドを導入し、同時に顧客情報システムをクラウドベースの課金システムに置き換える。
- B. まず、エネルギー・ユーティリティクラウドを導入し、aqミドルウェアプラットフォームを介して既存の顧客情報システムと統合します。次に、顧客情報システムをより最新のものに置き換え、ミドルウェアと新しい顧客情報システム間の統合ポイントを再接続します。
- C. 統合作業の再作業を避けるため、まず新しい顧客情報システムを導入し、その後エネルギー・ユーティリティクラウドを実装します。
- D. エネルギーおよびユーティリティクラウドの実装をキャンセルし、CIS に置き換えます。最新の CIS システムには、あらゆるチャネルでの顧客エンゲージメントを効果的に追跡および管理するために必要なすべての機能が備わっています。

Answer: A,B (メッセージを残す)

これらの推奨事項は、緊急のシステム交換ニーズに対応しながら、投資収益率を最大化するための戦略的なアプローチを提供します。新しいクラウドベースの課金システムと併せてエネルギー・ユーティリティクラウドを導入することで、運用効率を高める最新かつ拡張性の高いソリューションが実現します。あるいは、ミドルウェアを介してエネルギー・ユーティリティクラウドを既存のCISと統合することで、ユーティリティ業務を即座に強化できるだけでなく、後からCISをアップグレードする柔軟性も確保できます。この段階的なアプローチにより、業務の中断を最小限に抑え、設備投資を長期にわたって分散させることができ、戦略的な財務計画に沿ったサービス継続性を確保できます。

参考資料 :Salesforce Energy and Utilities Cloudを他の重要なITシステムと連携させて導入するためのベストプラクティスは、Salesforceの戦略的導入ガイドに記載されており、差し迫ったニーズと長期的な戦略目標のバランスを取る意思決定のためのフレームワークを提供します。

<https://www.salesforce.com/products/industries/energy-and-utilities/overview/>

最新問題: 12

B2B顧客とB2C顧客を区別するために使用される、標準的なエネルギー・ユーティリティクラウドデータモデルの特性はどれですか？ (2つ選択可能)

- A. レコードタイプが「ビジネス」のアカウントは、B2B顧客を表すために使用されます。
- B. レコードタイプが「消費者」のアカウントは、B2C顧客を表すために使用されます。
- C. 個人アカウントは、B2C顧客を表すために使用されます。
- D. レコードタイプサービスを持つアカウントは、B28顧客を表すために使用されます。

Answer: A,B (メッセージを残す)

標準の Salesforce Energy and Utilities Cloud データ モデルでは、B2B 顧客と B2C 顧客は次のように区別されます。A. レコードタイプが「Business」のアカウントは、B2B 顧客を表すために使用されます。このレコードタイプは、企業や組織に固有の詳細情報など、ビジネス アカウントに関連する情報を取得するように設計されています。B. レコードタイプが「Consumer」のアカウ

ントは、B2C 顧客を表すために使用されます。このレコード タイプは、個人のアカウント情報と個々の顧客とのやり取りに焦点を当て、個々の消費者に合わせて調整されています。

このデータモデルにおける区別により、エネルギーおよび公益事業分野における多様な顧客タイプの管理が容易になり、顧客に合わせたインタラクションとサービスの提供が可能になります。参照 :Salesforce Energy and Utilities Cloudのドキュメントでは、データモデルに関する詳細な情報が提供されており、顧客関係とデータの管理に不可欠な、特定のレコードタイプを使用したB2B（企業）顧客B2C（消費者）顧客区別についても説明されています。https://developer.salesforce.com/docs/atlas.en-us.industries_energy_and_utilities.meta/industries_energy_and_utilities/

最新問題: 13

あるエネルギー会社が、顧客の電気料金削減を支援するエネルギー消費コンサルティングサービスを提供する、法人向け（B2B）の新しいサブスクリプションサービスを開始する。このサービスの料金は月額60米ドルとなる。Industries CPQでこの価格を定義する際に必要な価格設定メタデータはどれですか？（2つ選択）

- A. 価格プランエントリ。タイプは「価格」、課金タイプは「定期課金」です。
- B. 価格表エントリ、金額は60ドル、通貨はUSD、請求タイプは定期請求
- C. 価格表エントリ、金額は60ドル、通貨はUSD、請求タイプは定期請求
- D. 価格設定変数。タイプは価格、課金タイプは定期課金です。

Answer: A,C ([メッセージを残す](#))

Industries CPQ で新しいサブスクリプション サービスの価格設定を定義する際には、価格、通貨、および課金タイプを指定する価格表エントリを作成することが不可欠です。月額 60 米ドルのサブスクリプション サービスの場合、価格表エントリは金額は 60 米ドル、通貨は USD、課金タイプは定期課金に設定する必要があります。この方法により、価格設定メタデータがサービスのサブスクリプションの性質を正確に反映し、適切な請求と収益認識が可能になります。参考資料 :Salesforce Industries CPQ のドキュメントには、定期サブスクリプション サービスを含む、さまざまな種類の製品とサービスの価格設定に関する詳細なガイドラインが記載されています。これには、価格条件を定義するための価格表エントリの作成と管理が含まれます。https://help.salesforce.com/articleView?id=cpq_create_price_list.htm&type=5

最新問題: 14

エネルギー・ユーティリティクラウドにおけるデータ管理を検討する際、関連する既存アプリケーションで管理を継続すべきデータの種類のどれですか？（2つのタイプ）

- A. 兵舎データ
- B. 連絡先情報
- C. メーター読み取りデータ
- D. 請求関連データ

Answer: C,D ([メッセージを残す](#))

Salesforce Energy and Utilities Cloud におけるデータ管理の観点から、特定の種類のデータは、その特殊性と管理の複雑さから、関連するレガシー アプリケーションで管理し続ける必要があります。これには以下が含まれます。C. メーター読み取りデータ: 通常、エネルギー メーターからの読み取り値を取得および処理する専用システムによって生成されます。このデータは請求および消費分析の中心であり、多くの場合、管理には専用システムが必要です。D. 請求関連データ: 複雑な計算、料金管理、および財務取引が関係します。レガシー請求システムは通常、財務管理プロセスと深く統合されており、規制遵守要件の対象となる場合があります。これらのデータタイプをそれぞれのレガシー システムで管理しつつ、可視性と顧客サービスのために

Salesforce と統合することで、専門的な制御と包括的な顧客管理の最適なバランスを実現できます。参照 = Salesforce Energy and Utilities Cloud のドキュメントでは、特にメーター読み取り値や請求情報などの重要かつ複雑なデータタイプについて、レガシーシステムとの統合戦略について説明し、顧客データの包括的なビューを実現するためのベストプラクティスを強調しています。 https://developer.salesforce.com/docs/atlas.en-us.industries_energy_and_utilities.meta/industries_energy_and_utilities/

最新問題: 15

プロジェクトチームは、顧客獲得管理アプリケーションを使用して、新規顧客へのユーティリティ製品、サービス、およびオファアの登録と販売を設定および自動化したいと考えています。最終的なUIレイアウトについて懸念が生じており、会社のブランディングに合わせて調整する必要があります。

アプリケーションの外観や操作感を変更できる2つのプロセスは何ですか？

- A. VEEDigitalOrder Omniscriptを修正し、会社の要件に合わせて外観と操作性を調整する。
- B. VEEConsumerLandingScfeen FlexCard を変更して、背景色、テキストのフォントサイズ、スタイルを変更します。
- C. アプリケーションのページレイアウトを変更して、選択した要素を変更/追加/削除します。
- D. VEELogoCard FlexCard を修正して、顧客のロゴを変更します。

Answer: A,B (メッセージを残す)

最新問題: 16

あるエネルギー会社がEnergy and Utilities Cloudを導入しました。彼らは、Energy and Utilities Cloudのライセンスがいくつ割り当てられているかを確認したいと考えています。

割り当てられたエネルギー ユーティリティクラウドライセンスの数を確認する最も効果的な方法は何ですか？

- A. Salesforceサポートに電話して、エネルギーおよびユーティリティクラウドの情報を入手してください。
- B. [設定] -> [会社情報] -> [権限セットライセンス] に移動します。
- C. 設定 -> インストール済みパッケージ -> Vlocity CMT に移動して、エネルギーおよびユーティリティ クラウドのライセンス情報を確認します。
- D. SOQLクエリを実行してライセンス数を取得します

Answer: (解答を表示する)

Salesforce Energy and Utilities Cloud に割り当てられているライセンス数を確認する最も効果的な方法は、Salesforce の設定メニューを使用することです。設定、会社情報に移動し、権限セットのライセンスセクションを確認することで、管理者は Energy and Utilities Cloud を含むさまざまな Salesforce 製品に割り当てられているライセンス数と利用可能なライセンス数をすばやく確認できます。この方法は、Salesforce 環境内でライセンスを管理するためのシンプルでアクセスしやすい手段を提供します。

参考資料 = Salesforce の公式ドキュメントでは、会社情報セクションから割り当て済みのライセンスを表示する方法を含め、ライセンスの管理に関する包括的なガイダンスを提供しています。 [https://help.salesforce.com/articleView?](https://help.salesforce.com/articleView?id=users_license_types_available.htm)

[id=users_license_types_available.htm](https://help.salesforce.com/articleView?id=users_license_types_available.htm)

有効な **Energy-and-Utilities-Cloud** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい Energy-and-Utilities-Cloud 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **Energy-and-Utilities-Cloud** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com Energy-and-Utilities-Cloud 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com Energy-and-Utilities-Cloud 問題集をゲッ

トする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/Energy-and-Utilities-Cloud-mondaishu.html> (7930%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfumps**)

最新問題: 17

ある電力会社が顧客獲得管理アプリケーションを導入しようとしている。このアプリケーションは、認証されていないセルフサービスポータルユーザーをサポートする必要がある。

要件を満たすために、アプリケーションセキュリティを設定する際の推奨される方法はどれですか？

- A. 顧客獲得管理アプリケーションは、認証されていないセルフサービスポータルユーザーをサポートしていません。
- B. コンサルタントは、ゲストユーザープロファイルにEnergyRuntimeSalesサンプル権限セットを、顧客コミュニティユーザーにEnergyRuntimeSalesCustomerCommunityUserサンプル権限セットを割り当てる必要があります。
- C. コンサルタントは、必要なすべてのオブジェクトに適切なアクセス権限を付与するために、新しい権限セットを作成する必要があります。
- D. コンサルタントは、ゲストユーザープロファイルに EnergyftuntimeB2CSales サンプル権限セットを、顧客コミュニティユーザーに Energyfiuntime82CSalesCustomerCommunityUser サンプル権限セットを割り当てる必要があります。

Answer: ([解答を表示する](#))

顧客獲得管理アプリケーションが認証されていないセルフサービスポータルユーザーをサポートするには、権限セットの適切な構成が不可欠です。ゲストユーザープロファイル用に設計されたサンプル権限セット「EnergyRuntimeB2CSales」を使用すると、認証されていないユーザーはセキュリティや機能を損なうことなく、アプリケーションの必要な部分とやり取りできます。さらに、「EnergyRuntimeB2CSalesCustomerCommunityUser」権限セットは、認証済みのコミュニティユーザーに適切なアクセス権限を提供し、認証済みと未認証の両方のシナリオでシームレスなユーザーエクスペリエンスを保証します。

参考資料 = これらの権限セットの設定と構成については、Salesforce Energy and Utilities Cloud のセキュリティおよびユーザー管理に関するドキュメントで説明されており、顧客獲得管理などのアプリケーションがアクセス可能でありながら安全であることを保証します。

最新問題: 18

Energy and Utilities Cloudのデモを準備する際、コンサルタントは顧客の360度ビューを提示する必要があります。これにより、企業のカスタマーサービス担当者は、以下の情報を一目で確認できるようになります。

発信者を特定する

請求、消費、支払いに関する質問に回答する

- * メーターの読み取り値を追加する
- * ユーザーからの苦情に対応する。
- * サービス開始、サービス停止、支払いプランの設定など、ユーザーからのリクエストを実行します。

コンサルタントはこれを実現するために、どの2つの機能を使用すべきでしょうか？

- A. プロセス時間で使用可能なエネルギーおよびユーティリティコンタクトセンターコンソールを設定します
- B. カスタムSalesforce Service Cloudコンソールを設定します。
- C. 要件を満たすようにカスタム OmniScripts と FlexCard を設定します。
- D. 関連するLightningページをエネルギー会社のサービスエージェントのユーザープロファイルに割り当てます。

Answer: A,C ([メッセージを残す](#))

サービス担当者がさまざまな顧客対応を効率的に管理できるよう、顧客の360度ビューを提示するには、コンサルタントはエネルギー 公益事業コンタクトセンターコンソールを活用し、カスタムOmniScriptsとFlexCardを設定する必要があります。エネルギー 公益事業コンタクトセンターコンソールは、業界向けに特別に設計されており、重要な顧客情報と機能を1つの合理化されたインターフェースに統合しています。さらに、カスタムOmniScriptsとFlexCardは、請求に関する問い合わせ、メーターの読み取り、苦情、サービスリクエストの管理といった独自の要件に合わせてカスタマイズできるため、公益事業顧客の多様なニーズを満たす柔軟でダイナミックなソリューションを提供します。

参考資料 = エネルギーおよびユーティリティコンタクトセンターコンソールの設定方法、および顧客サービス体験をカスタマイズするためのカスタムOmniScriptとFlexCardの作成方法に関する詳細な説明は、Salesforce Energy and Utilities Cloudの実装ガイドとカスタマイズドキュメントに記載されています。

https://developer.salesforce.com/docs/atlas.en-us.omniscrypt_developer_guide.meta/omniscrypt_developer_guide/omniscrypt_about.htm 、 https://help.salesforce.com/articleView?id=flexcards_considerations.htm & type=5

最新問題: 19

あるエネルギー会社は、デジタルチャネルを通じて顧客に様々な種類の情報を提供したいと考えている。
エネルギー ユーティリティクラウドと連携して大規模通信を実現するのに最適なクラウドはどれですか？

- A. 通信クラウド
- B. マーケティングクラウド
- C. セールスクラウド
- D. サービスクラウド

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Salesforce Marketing Cloudは、エネルギー ユーティリティーズクラウドと連携して、デジタルチャネルを通じて顧客に様々な種類のコミュニケーションを送信したいと考えているエネルギー企業にとって最適なソリューションです。

Marketing Cloud は、マスコミュニケーション向けに設計された包括的なツールスイートを提供し、複数のデジタルチャネルにわたるパーソナライズされた顧客コミュニケーションの作成、管理、配信を可能にします。この統合により、タイムリーで関連性の高い情報を提供することで、顧客エンゲージメントと満足度が向上します。参考資料 :Salesforce Marketing Cloud のドキュメントでは、マスコミュニケーション機能と、Energy and Utilities Cloud を含む他の Salesforce 製品との統合機能について説明し、顧客エンゲージメントのための統合プラットフォームを提供します。<https://www.salesforce.com/products/marketing-cloud/overview/>

最新問題: 20

あるエネルギー会社は、電気とガスの法人顧客 (B2C) との関係を追跡し、法人顧客 (B2B) と区別しようとしている。
エネルギー 公益事業コンサルタントは、顧客データモデルにどの2つの機能を使用すべきでしょうか？

- A. アカунト連絡先リレーションオブジェクトを使用する
- B. 消費者アカウントレコードタイプを使用する
- C. 消費者をモデル化するために個人アカウントを有効にする。
- D. 連絡先はB2Bシナリオでのみ使用してください。

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

電気・ガスのB2C顧客との関係を追跡し、B2B法人顧客と効果的に区別するために、コンサルタントはSalesforce Energy and Utilities Cloudの2つの特定の機能を活用する必要があります。1つ目は、個人アカウントを使用して消費者をモデル化することです。個人アカウントは、より複雑なB2B法人顧客（通常は標準アカウントレコードを使用してモデル化される）とは別に、個々の消費者を表現できるため、B2Cシナリオに最適です。2つ目は、消費者アカウントレコードタイプを使用することで、これら2種類の顧客をさらに区別できることです。この機能により、消費者セクターに特化したフィールド、ページレイアウト、およびプロセスをカスタマイズできるため、よりの絞った管理およびエンゲージメント戦略が可能になります。

参考資料 :Salesforce Energy and Utilities Cloudのドキュメントでは、B2BやB2Cなど、多様な顧客タイプをサポートするために顧客データモデルを構成する方法について説明しています。アカウントおよび連絡先管理に関する特定のセクションでは、顧客関係を効果的にセグメント化および管理するために、個人アカウントとレコードタイプを使用する方法について解説しています。

最新問題: 21

あるエネルギー会社は、産業顧客および商業顧客向けに複数の製品を提供している。同社は、複数の拠点に対応する顧客向けの見積もりを作成する必要がある。

コンサルタントはどのようにしてこのビジネス要件を満たすのでしょうか？

- A. マスター見積もりを作成し、グループを作成します。見積もりグループのメンバーを追加し、製品を追加して、グループに適用します。
- B. 各サイトごとに見積もりを作成し、製品を追加してから、複数サイトのバッチジョブを実行します。
- C. 商談を作成し、商品を追加してから、MultiAppHandler クラスに送信します。
- D. 複数サイトの見積もりを作成し、見積もりにメンバーを追加し、各サイトに製品を追加します。

Answer: A (メッセージを残す)

コンサルタントが複数の拠点を持つ顧客向けの見積もりを作成するというビジネス要件を満たすには、Salesforce Energy and Utilities Cloud 内で最も効率的な方法は、マスター見積もりを作成し、見積もり内のグループを使用して拠点ごとに製品とサービスを整理することです。この方法により、コンサルタントは複数の拠点を持つ見積もりの複雑さを体系的に管理し、各拠点の固有のニーズが単一の包括的な見積もり構造内で確実に満たされるようにすることで、複雑な顧客シナリオの見積もりプロセスを効率化できます。参考資料 :Salesforce の CPQ および見積もりのベストプラクティスに関するドキュメントでは、マスター見積もりの作成プロセスと、複数の拠点を持つ顧客向けの見積もりなど、複雑な見積もりシナリオを管理するためのグループの使用について説明しています。https://help.salesforce.com/articleView?id=cpq_quotes.htm&type=5

最新問題: 22

EnergyRuntimeServiceSFS サンプル権限セットでは、どの 4 つのオブジェクトに対して、ユーザーに「すべて表示」および「すべて変更」の権限が付与されますか？

- A. 作業指示書。作業指示書の裾、サービス予約、作業タイプ
- B. 作業指示書。作業の種類。サービス予約。サービス提供地域
- C. 作業指示書。作業指示書明細項目。作業手順。作業計画。
- D. 作業指示書。作業指示書明細項目。サービス提供地域。作業タイプ

Answer: A (メッセージを残す)

Salesforce Energy and Utilities Cloud 内の EnergyRuntimeServiceSFS サンプル権限セットは、以下のオブジェクトに対する「すべて表示」および「すべて変更」権限をユーザーに付与します。A.作業指示書、作業指示書明細、サービスアポイントメント、作業タイプ。これらの権限により、この権限セットに割り当てられたユーザーは、実施する作業の詳細

細（作業指示書および作業指示書明細）、サービス実行のためのアポイントメントのスケジュール設定と管理（サービスアポイントメント）、作業内容の定義（作業タイプ）など、サービス履行に関連するレコードを管理および更新するための包括的なアクセス権を持つことができます。このレベルのアクセス権は、公益事業分野におけるサービス注文の計画、スケジュール設定、および実行に関わる役割にとって不可欠です。参照：サービスおよびフィールドサービス管理に関するSalesforceドキュメント（サービス操作の権限セットの設定を含む）では、作業指示書およびサービスアポイントメントの管理に関するアクセス制御の設定とカスタマイズについて解説しています。https://help.salesforce.com/articleView?id=fs_perm_sets.htm&type=5

最新問題: 23

あるエネルギー会社は、パフォーマンス向上のため、最新の顧客請求書をエネルギー・ユーティリティクラウドに保存することにしました。このデータを保存するために使用されるオブジェクトは何ですか？

- A. サービスアカウント
- B. アカウント
- C. ビル
- D. 声明

Answer: (解答を表示する)

Salesforce Energy and Utilities Cloud では、最新の顧客請求書情報を格納するために使用されるオブジェクトは Bill オブジェクトです。このオブジェクトは、エネルギーおよび公益事業会社が提供するサービスに関連する請求情報を処理するように特別に設計されています。請求書データを Bill オブジェクトに格納することで、エネルギー会社は請求記録を効率的に管理およびアクセスでき、重要な財務データがシステム内で整理され、容易に取得できることを保証することでパフォーマンスを向上させることができます。参照 = Salesforce Energy and Utilities Cloud のドキュメントには、業界固有のデータ管理ニーズを反映した、顧客請求情報を格納するための Bill オブジェクトの使用を含むデータ モデルの詳細が記載されています。https://developer.salesforce.com/docs/atlas.en-us.industries_energy_and_utilities.meta/industries_energy_and_utilities/

最新問題: 24

あるエネルギー会社は、バックエンドの顧客情報システム（CIS）と請求システムで、サービス担当者がほとんどアクセスできない形で、電力会社特有のプロセスを運用している。そこで同社は、サービス担当者に顧客360度ビューを提供するため、複数年にわたるデジタル変革イニシアチブに着手した。

ビジネスビジョンに沿うように、将来のアーキテクチャにおいて推奨し、マッピングすべきライセンスはどれ（2つ）でしょうか？

- A. サービスクラウド
- B. 契約ライフサイクル管理（CLM）
- C. プリンス・クォート（CPQ）の設定
- D. エネルギーとユーティリティベース

Answer: A,D (メッセージを残す)

エネルギー会社がデジタル変革イニシアチブに着手し、サービスエージェントに 360 度の顧客ビューを提供する場合、推奨されるライセンスは次のとおりです。A. Service Cloud: サービスエージェントが顧客とのやり取りやサービス要求を効率的に管理できるようにするために不可欠であり、ケース管理、顧客サービス分析などのツールを提供します。D. Energy and Utilities Base: エネルギーおよび公益事業セクター向けに特別に調整されたこのライセンスは、エネルギープロバイダーの複雑なニーズを管理するように設計された業界固有のデータ モデル、ワークフロー、および機能へのアクセスを提供します。これらのライセンスを

組み合わせることで、サービスエージェントは包括的な顧客情報と、エネルギーおよび公益事業セクター固有の要件をサポートするために必要な特殊なツールにアクセスできるようになります。参照 = Salesforce Energy and Utilities Cloud のドキュメントと Service Cloud リソースでは、これらのライセンスの機能と利点が詳しく説明されており、顧客サービスと業界固有のプロセスをサポートする役割が強調されています。<https://www.salesforce.com/products/service-cloud/overview/>、<https://www.salesforce.com/products/industries/energy-and-utilities/>

/概要/

最新問題: 25

B2B顧客とB2C顧客を区別するために使用される、標準的なエネルギー・ユーティリティクラウドデータモデルの特性はどれですか？ (2つ選択可能)

- A. レコードタイプが「ビジネス」のアカウントは、B2B顧客を表すために使用されます。
- B. レコードタイプが「消費者」のアカウントは、B2C顧客を表すために使用されます。
- C. 個人アカウントは、B2C顧客を表すために使用されます。
- D. レコードタイプサービスを持つアカウントは、B2B顧客を表すために使用されます。

Answer: A,B ([メッセージを残す](#))

標準の Salesforce Energy and Utilities Cloud データ モデルでは、B2B 顧客と B2C 顧客は次のように区別されます。A. レコードタイプが「Business」のアカウントは、B2B 顧客を表すために使用されます。このレコードタイプは、企業や組織に固有の詳細情報など、ビジネス アカウントに関連する情報を取得するように設計されています。B. レコードタイプが「Consumer」のアカウントは、B2C 顧客を表すために使用されます。このレコードタイプは、個人のアカウント情報と個々の顧客とのやり取りに焦点を当て、個々の消費者に合わせて調整されています。

このデータモデルの区別により、エネルギーおよび公益事業分野における多様な顧客タイプの管理が容易になり、カスタマイズされたやり取りやサービスが可能になります。参照 :Salesforce Energy and Utilities Cloudのドキュメントでは、顧客関係とデータの管理に不可欠な、特定のレコードタイプを使用したB2B（企業）顧客B2C（消費者）顧客区別を含むデータモデルに関する洞察が提供されています。[https://developer.salesforce.com/docs/atlas.en-us.industries_energy_and_utilities/](https://developer.salesforce.com/docs/atlas.en-us.industries_energy_and_utilities.meta/industries_energy_and_utilities/)

最新問題: 26

あるエネルギー・公益事業会社は、複数拠点の見積もり作成にサードパーティ製の価格設定アプリケーションを利用しています。この会社は、Salesforceに複数拠点の見積もりプロセスを管理させ、サードパーティ製の価格設定アプリケーションも引き続き利用したいと考えています。

電力会社は、エネルギー・ユーティリティクラウドを活用して、これらの要望にどのように応えることができるのでしょうか？

- A. プロセスライブラリから「サードパーティ価格設定アプリケーション」データパックをインストールします。
- B. サードパーティの価格設定アプリケーションの価格をSalesforceの価格リストに複製します。
- C. CPQ価格設定のみが利用可能です。外部ソースからのマスター見積もりまたは注文の価格設定のリクエストは利用できません。
- D. 外部価格設定機能を使用して、外部価格設定エンジンから価格設定リクエストを送受信します。

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

最新問題: 27

既存のSalesforce顧客が、コールセンター業務向けに多数のカスタムオブジェクトを含むデータモデルを構築しました。顧客はOmniStudioをどのように活用してエージェントのエクスペリエンスを向上させることができますか？

- A. OmniStudioには、エネルギーおよびユーティリティクラウドのデータモデルが必要です。
- B. OmniStudioは、エネルギー・ユーティリティクラウドのデータモデルを活用しなくても使用できます。
- C. OmpiStudioはカスタムオブジェクトで使用できますが、エネルギーおよびユーティリティクラウドのデータモデルに移行する必要があります。
- D. 特定のエージェントは Energy and Utilities Cloud OmniStudio と Data Model を使用できますが、他のエージェントは da nat を使用できません。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 28

エネルギー・ユーティリティクラウドコンソールには、どのような3つの機能が含まれていますか？

- A. 顧客事例
- B. 概要、請求、使用状況など、複数のタブ
- C. 重要なコーディングを含む設定オプション
- D. 料金比較
- E. 顧客360度ビュー

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

エネルギー・ユーティリティクラウドコンソールは、顧客データとユーティリティ固有の運用に関する包括的かつ統合的なビューを提供するように設計されています。概要、請求、使用状況などの複数のタブといった機能により、ユーザーは単一のインターフェースから顧客情報やサービスの詳細のさまざまな側面にアクセスできます。料金比較機能を使用すると、コンソール内でさまざまなエネルギー料金を直接比較できるため、顧客サービスと顧客エンゲージメントの向上に役立ちます。顧客360ビューは、顧客のやり取り、サービス、嗜好に関する包括的な概要を提供し、パーソナライズされた顧客対応とサービス提供の改善につながる貴重な洞察を提供します。

参考資料 :Salesforce Energy and Utilities Cloudのドキュメントでは、これらの機能をコンソールの機能の一部として強調しており、統合されたビューと機能を通じてユーザーエクスペリエンスと運用効率を向上させることを謳っています。

最新問題: 29

ある電力会社が顧客獲得管理アプリケーションを導入しようとしている。このアプリケーションは、認証されていないセルフサービスポータルユーザーをサポートする必要がある。

要件を満たすために、アプリケーションセキュリティを設定する際の推奨される方法はどれですか？

- A. コンサルタントは、必要なすべてのオブジェクトに適切なアクセス権限を付与するために、新しい権限セットを作成する必要があります。
- B. コンサルタントは、ゲストユーザープロファイルに EnergyftuntimeB2CSales サンプル権限セットを、顧客コミュニティユーザーに Energyfiuntime82CSalesCustomerCommunityUser サンプル権限セットを割り当てる必要があります。
- C. コンサルタントは、ゲストユーザープロファイルにEnergyRuntimeSalesサンプル権限セットを、顧客コミュニティユーザーにEnergyRuntimeSalesCustomerCommunityUserサンプル権限セットを割り当てる必要があります。
- D. 顧客獲得管理アプリケーションは、認証されていないセルフサービスポータルユーザーをサポートしていません。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

顧客獲得管理アプリケーションが認証されていないセルフサービスポータルユーザーをサポートするには、権限セットの適切な構成が不可欠です。ゲストユーザープロファイル用に設計されたサンプル権限セット「EnergyRuntimeB2CSales」を使用すると、認証されていないユーザーはセキュリティや機能を損なうことなく、アプリケーションの必要な部分とやり取りできます。さらに、「EnergyRuntimeB2CSalesCustomerCommunityUser」権限セットは、認証済みのコミュニティユーザーに適切なアクセス権限を提供し、認証済みと未認証の両方のシナリオでシームレスなユーザーエクスペリエンスを保証します。

参考資料 :これらの権限セットの設定と構成については、Salesforce Energy and Utilities Cloudのセキュリティおよびユーザー管理に関するドキュメントで説明されており、顧客獲得管理などのアプリケーションがアクセス可能でありながら安全であることを保証します。

最新問題: 30

親子関係の記録の例を教えてください。

- A. 親となるのはマンションの建物で、子となるのはマンションの住戸です。
- B. 親となる前提はアパートであり、子となるのは提供されるサービスの種類です。
- C. 親となるのは提供されるサービスの種類であり、子となるのはアパートです。
- D. 親となるのはアパートの住戸であり、子となるのはアパートの建物です。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 31

調査とソリューション設計が完了し、プロジェクトチームが実装フェーズに移行するにあたり、構築プロセスにおける最初のステップは何であるべきでしょうか？

- A. できるだけ多くのサードパーティサプライヤーの製品やサービスを評価し始めます。
- B. すぐに、彼らが好む技術でソリューションの構築を開始する。
- C. Salesforce Service Cloudをインストールし、カスタムオブジェクトとAPEXクラスの構築を開始します。
- D. 会社のニーズに最適なエネルギー・ユーティリティクラウドアプリケーションを選択してください。

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

プロジェクトチームが発見・ソリューション設計フェーズから実装フェーズへと移行する際、構築プロセスの最初のステップは、企業の具体的なニーズに最も合致するエネルギー・ユーティリティクラウドアプリケーションを選択することです。このステップにより、プロジェクトの基盤が特定されたビジネス要件と目標に直接対応するアプリケーションに基づいて構築されることが保証され、よりのめを絞った効果的な実装戦略が可能になります。適切なエネルギー・ユーティリティクラウドアプリケーションを明確に選択することから始めることで、開発作業に集中でき、プロジェクトチームの効率を最大限に高めることができます。

参照 = Salesforce Energy and Utilities Cloud のドキュメントでは、実装プロセスの重要な最初のステップとして、適切なアプリケーションを選択することの重要性について説明しています。このアプローチは、Salesforce ソリューションのプロジェクト管理と実装戦略におけるベスト プラクティスによってサポートされています。 [https://www.](https://www.salesforce.com/products/industries/energy-and-utilities/overview/)

[salesforce.com/products/industries/energy-and-utilities/overview/](https://www.salesforce.com/products/industries/energy-and-utilities/overview/)

有効な **Energy-and-Utilities-Cloud** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい Energy-and-Utilities-Cloud 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **Energy-and-Utilities-Cloud** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com Energy-and-Utilities-Cloud 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com Energy-and-Utilities-Cloud 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/Energy-and-Utilities-Cloud-mondaishu.html> (79**30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 32

実装プロジェクトでは、エネルギー供給会社の既存の請求アプリケーションからデータを取得して更新する必要があることが判明しました。顧客は既にMuleSoftの顧客ですが、別のサプライヤーのミドルウェア技術も使用しています。この既存の請求アプリケーションとの統合を構築するには、どのようなアプローチを推奨しますか？

- A. Any Point Exchangeにアクセスし、エネルギー資産を検索します（以前に構築した課金システムとの統合のテンプレートを見つけるため）。次に、これらの資産を強化します。
- B. 従来の請求アプリケーションのものを模倣した、まったく新しいユーザーインターフェースとデータモデルを含む、カスタムのポイントツーポイント統合の構築を開始します。
- C. まずSalesforceと従来の請求システムの両方でAPIを定義し、次にカスタムJavaコードを作成してポイントツーポイント統合を実装します。
- D. Salesforceから請求システムへの統合構築を専門とする別のシステム統合パートナーの導入を推奨します。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

Salesforce Energy and Utilities Cloud を既存の請求アプリケーションと統合する場合、特に顧客がすでに MuleSoft を使用している場合は、Anypoint Exchange の既存のアセットを活用することが戦略的なアプローチとなります。Anypoint Exchange には、多くの場合、テンプレートや事前構築済みの統合パターンが含まれており、エネルギーおよび公益事業業界のニーズに合わせて特別に調整された、または簡単に適応できる出発点を提供することで、統合プロセスを大幅に高速化できます。この方法は効率性を高め、コミュニティの知識と過去の成功事例を活用します。参考資料= MuleSoft の Anypoint Exchange は、コネクタ、テンプレート、および API の中央リポジトリです。Salesforce 統合、特にエネルギーおよび公益事業分野におけるその有用性については、MuleSoft の Anypoint Platform のリソースとガイドに記載されています。<https://www.mulesoft.com/exchange/>

最新問題: 33

エネルギー会社は、顧客にガス、電気、および保証サービスを提供しています。顧客がサポートを求めて電話をかけてきた場合、担当者は顧客が購入した製品とサービスを確認する必要があります。

エネルギー・ユーティリティクラウドのデータモデルでは、この情報を保存するためにどのオブジェクトを使用しますか？

- A. アセット
- B. 前提
- C. 契約
- D. アカウント

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

最新問題: 34

コンサルタントは、エネルギー・ユーティリティクラウドプロジェクトの初期段階にあるエネルギー会社との最初の要件収集セッションを進行しており、ビジネス要件の明確化を図っています。この決定は、技術者を雇用する多数の請負業者に影響を与えるため、ソリューションは作業が公平かつ一貫して分配されることを保証する必要があります。

コンサルタントは、信頼関係を築きながら合意形成を図るために、どのような2つのアプローチを取ることができるでしょうか？

- A. 主に請負業者組織の懸念事項に焦点を当てる。
- B. 関係者間で妥協案を提案し、全体として肯定的な結果をもたらすことを目指す。
- C. 最速で関係者の合意を得るために、すぐに専門知識を発揮する
- D. すべての関係者のニーズを理解し、文書化するために、掘り下げた質問をします。

Answer: ([解答を表示する](#))

複数のステークホルダーが参加するエネルギーおよびユーティリティクラウドプロジェクトの要件収集セッションを円滑に進める場合、コンサルタントは、共通の肯定的な結果につながる妥協案を提案し、すべてのステークホルダーのニーズを理解し文書化するための掘り下げた質問をすることで、合意と信頼関係の構築を目指すべきです。このアプローチにより、コンサルタントは関係する各当事者の懸念と要件を認識して対処し、共通の最善の利益を念頭に置いてソリューションを開発する協調的な環境を促進することができます。参考資料= ステークホルダー エンゲージメントと要件収集に関する Salesforce Energy and Utilities Cloud のドキュメントでは、ステークホルダーのニーズを理解し、効果的なコミュニケーション戦略を通じて共通点を見つけることの重要性が強調されています。<https://www.salesforce.com/products/industries/energy-and-utilities/resources/>

最新問題: 35

エネルギー・ユーティリティクラウドは、複数の異なるデータアクセス方法を使用して情報へのアクセスを提供する機能を備えています。デジタルインタラクションプラットフォーム、オンラインWebポータル、内部コンソールアプリケーション、モバイルアプリケーションはすべて、どのデータアクセス技術の例ですか？

- A. メタデータAPI
- B. ストリーミングデータAPI
- C. SSOデータアクセス
- D. オムニチャネルデータアクセス

Answer: ([解答を表示する](#))

Salesforce Energy and Utilities Cloud は、複数のチャンネルにわたる公益事業顧客とのやり取りを包括的かつ統合的に表示し、シームレスなサービスとサポートを実現します。このデジタルインタラクションプラットフォームは、オムニチャネルデータアクセスを活用することで、顧客がオンライン、モバイルアプリケーション、または社内コンソールアプリケーションを介して情報にアクセスする場合でも、一貫したエクスペリエンスを提供できるようにします。このアプローチにより、すべてのデータアクセス方法が統合され、統一されたエクスペリエンスが提供されることが保証され、さまざまなタッチポイントでつながりのある顧客エクスペリエンスを創造するという Salesforce の取り組みが反映されます。参照 = Salesforce Energy and Utilities Cloud のドキュメントでは、オムニチャネルデータアクセスによって実現される、さまざまなチャンネルとプラットフォームにわたるつながりのあるシームレスな顧客エクスペリエンスを創造することの重要性が強調されています。これについては、Salesforce Energy and Utilities Cloud ガイドと Salesforce Omnichannel 機能ドキュメントでさらに詳しく調べることができます。<https://www.salesforce.com/products/industries/energy-and-utilities/overview/>

最新問題: 36

エネルギーおよび公益事業組織は、顧客と従業員により重点を置くデジタル変革を進めています。エネルギーおよび公益事業市場を混乱させている3つの変化とは何ですか？

- A. 規制と技術の変化
- B. デジタルファースト、リアルタイムでどこからでも仕事ができる
- C. ビジネスの複雑さを取り除く
- D. クラウドの資本化
- E. 顧客の期待と価値観

Answer: A,B,E ([メッセージを残す](#))

エネルギー・公益事業市場は現在、複数の要因により大きな変革期を迎えています。規制や技術の変化がその最たる例であり、新たな政策や技術革新によって、企業はより持続可能で効率的な事業運営へと促されています。デジタルファースト戦略と、場所を選ばずにリアルタイムで業務を遂行できる能力もまた、柔軟性の向上、顧客サービスの改善、そして業務効率の向上を可能にするため、変革をもたらしています。さらに、持続可能性、信頼性、そしてパーソナライズされたサービスといった点において、顧客の期待や価値観の変化が、エネルギー・公益事業会社の事業運営方法に影響を与えています。こうした変革に対応するためには、企業はデジタル変革を活用し、変化するニーズに適応し、革新していく必要があります。

参考情報 :これらの知見は、Salesforceのエネルギー・公益事業クラウドのドキュメントおよびリソースにおける、業界のトレンドと課題に関する議論に基づいています。主なトピックには、デジタルトランスフォーメーション、顧客エンゲージメント、規制変更への対応などが含まれます。Salesforceの業界に関する知見とトレンド分析は、これらの変革に関する包括的な概要を提供します。

最新問題: 37

実装プロジェクトでは、エネルギー供給会社の既存の請求アプリケーションからデータを取得して更新する必要があることが判明しました。顧客は既にMuleSoftの顧客ですが、別のサプライヤーのミドルウェア技術も使用しています。この既存の請求アプリケーションとの統合を構築するには、どのようなアプローチを推奨しますか？

- A. Any Point Exchangeにアクセスし、エネルギー資産を検索します（以前に構築した課金システムとの統合のテンプレートを見つけるため）。次に、これらの資産を強化します。
- B. 従来の請求アプリケーションのものを模倣した、まったく新しいユーザーインターフェースとデータモデルを含む、カスタムのポイントツーポイント統合の構築を開始します。
- C. まずSalesforceと従来の請求システムの両方でAPIを定義し、次にカスタムJavaコードを作成してポイントツーポイント統合を実装します。
- D. Salesforceから請求システムへの統合構築を専門とする別のシステム統合パートナーの導入を推奨します。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

Salesforce Energy and Utilities Cloud を既存の請求アプリケーションと統合する場合、特に顧客が既に MuleSoft を使用している場合は、Anypoint Exchange の既存アセットを活用することが戦略的なアプローチとなります。Anypoint Exchange には、エネルギーおよび公益事業業界のニーズに合わせて特別に調整された、または容易に適応できる出発点を提供することで、統合プロセスを大幅に高速化できるテンプレートや事前構築済みの統合パターンが含まれていることがよくあります。この方法は効率性を高め、コミュニティの知識と過去の成功事例を活用します。参考資料 = MuleSoft の Anypoint Exchange は、コネクタ、テンプレート、および API の中央リポジトリです。Salesforce 統合、特にエネルギーおよび公益事業分野におけるその有用性については、MuleSoft の Anypoint Platform に関するリソースとガイドに記載されています。<https://www.mulesoft.com/exchange/>

最新問題: 38

コンサルタントは、エネルギー 公益事業向けクラウド導入に関して、少数の主要関係者から要件を収集し、整合させる任務を負っている。

少数の利害関係者からビジネス要件を引き出すには、どの方法が最も効果的でしょうか？

- A. 各ステークホルダーにアンケートを作成して配布し、現状の販売プロセスの長所と短所についての意見を引き出す。
- B. 関係者と共に現状の販売プロセスを概観し、共通の要件について合意形成を図るため、半構造化された要件収集セッションを実施する。
- C. すべての関係者を対象としたフォーカスグループを実施し、将来の販売プロセスに関するさまざまな案を提示し、関係者の意見を収集する。

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 39

Energy and Utilities Cloud のデモを準備する際、コンサルタントは顧客の

360度ビューにより、会社のカスタマーサービス担当者は以下の情報を一目で確認できます。

発信者を特定する

請求、消費、支払いに関する質問に回答する

* メーターの読み取り値を追加する

* ユーザーからの苦情に対応する。

* サービス開始、サービス停止、支払いプランの設定など、ユーザーからのリクエストを実行します。

コンサルタントはこれを実現するために、どの2つの機能を使用すべきでしょうか？

- A. プロセス時間で使用可能なエネルギーおよびユーティリティコンタクトセンターコンソールを設定します
- B. カスタムSalesforce Service Cloudコンソールを設定します。
- C. 要件を満たすようにカスタム OmniScripts と FlexCard を設定します。
- D. 関連するLightningページをエネルギー会社のサービスエージェントのユーザープロファイルに割り当てます。

Answer: A,C ([メッセージを残す](#))

サービスエージェントがさまざまな顧客とのやり取りを効率的に管理できるように、顧客の360度ビューを提示するには、コンサルタントはエネルギーおよびユーティリティコンタクトセンターコンソールを使用し、カスタムOmniScriptとFlexCardを設定する必要があります。エネルギーおよびユーティリティコンタクトセンターコンソールは、業界向けに特別に設計されており、重要な顧客情報と機能を1つの合理化されたインターフェースに統合しています。さらに、カスタムOmniScriptとFlexCardは、請求に関する問い合わせ、メーターの読み取り、苦情、サービスリクエストの管理という固有の要件に合わせてカスタマイズでき、ユーティリティ顧客の多様なニーズを満たすための柔軟で動的なソリューションを提供します。参考資料= エネルギーおよびユーティリティコンタクトセンターコンソールの設定方法、およびカスタマイズされた顧客サービスエクスペリエンスのためのカスタムOmniScriptとFlexCardの作成方法に関する詳細な説明は、Salesforce Energy and Utilities Cloud実装ガイドおよびカスタマイズドキュメントに記載されています。https://developer.salesforce.com/docs/atlas.en-us.omniscrypt_developer_guide.meta/omniscrypt_d

最新問題: 40

プロジェクトチームは、顧客獲得管理アプリケーションを使用して、新規顧客へのユーティリティ製品、サービス、およびオフィアの登録と販売を設定および自動化したいと考えています。最終的なUIレイアウトについて懸念が生じており、会社のブランディングに合わせて調整する必要があります。

アプリケーションの外観や操作感を変更できる2つのプロセスは何ですか？

- A. VEELogoCard FlexCard を修正して、顧客のロゴを変更します。
- B. VEEDigitalOrder Omniscryptを修正し、会社の要件に合わせて外観と操作性を調整する。
- C. VEEConsumerLandingScreen FlexCard を変更して、背景色、テキストのフォントサイズ、スタイルを変更します。
- D. アプリケーションのページレイアウトを変更して、選択した要素を変更/追加/削除します。

Answer: B,C (メッセージを残す)

Salesforce Energy and Utilities Cloudでは、顧客獲得プロセス中にUIを企業のブランディングに合わせてカスタマイズすることが、一貫したユーザーエクスペリエンスを維持するために不可欠です。VEEDigitalOrder Omniscryptを修正することで、アプリケーション内の顧客ジャーニーとインタラクションポイントを詳細にカスタマイズし、企業のブランディング要件に合わせることができます。さらに、VEEConsumerLandingScreen FlexCardを変更することで、背景色、テキストフォントサイズ、スタイルなどの視覚要素を直接調整できるため、インターフェースが企業のビジュアルアイデンティティを効果的に反映します。

参考資料 = これらのカスタマイズプロセスは、Salesforce Energy and Utilities Cloud のドキュメント、特にユーティリティアプリケーションのユーザーインターフェイスを強化するための Omniscrypt および FlexCard 構成に関連するセクションでサポートされています。https://developer.salesforce.com/docs/atlas.en-us/omniscrypt_developer_guide/meta/omniscrypt_developer_guide/omniscrypt

最新問題: 41

あるエネルギー会社は、顧客が毎月支払うべき金額の概算を算出したいと考えている。

コンサルタントは、エネルギー ユーティリティクラウドCPQをどのように設定して、月々の商品価格を計算できるようにすればよいでしょうか？

- A. 一回限りの価格を使用する
- B. 月額料金制
- C. サブスクリプション料金プランの利用
- D. 使用料金

Answer: D (メッセージを残す)

顧客が商品使用量に対して支払う必要のある月々の推定金額を計算するには、Energy and Utilities Cloud CPQ を使用量ベースの価格設定を使用するように構成するのが最も適切な方法です。この方法では、商品の実際の消費量に基づいて料金を計算できます。消費量は月ごとに変動する可能性があります。使用量ベースの価格設定は、顧客の消費パターンを請求書に正確に反映させる柔軟性を提供し、商品使用量の変動性に対応した透明性のある公平な価格設定モデルを実現します。参考資料 :Salesforce Industries CPQ のドキュメントでは、使用量ベースの価格設定の構成と使用方法について詳しく説明しており、エネルギーや公益事業など、消費量が大きく変動する業界への適合性を強調しています。https://help.salesforce.com/articleView?id=cpq_usage_based_pricing.htm&type=5

最新問題: 42

あるエネルギー会社は、パフォーマンス向上のため、最新の顧客請求書をエネルギー ユーティリティクラウドに保存することにしました。このデータを保存するために使用されるオブジェクトは何ですか？

- A. サービスアカウント
- B. アカウント
- C. ビル
- D. 声明

Answer: ([解答を表示する](#))

Salesforce Energy and Utilities Cloud では、最新の顧客請求書情報を格納するために使用されるオブジェクトは Bill オブジェクトです。このオブジェクトは、エネルギーおよび公益事業会社が提供するサービスに関連する請求情報を処理するように特別に設計されています。請求書データを Bill オブジェクトに格納することで、エネルギー会社は請求記録を効率的に管理およびアクセスでき、重要な財務データがシステム内で整理され、簡単に取得できることを保証することでパフォーマンスを向上させることができます。参考資料 = Salesforce Energy and Utilities Cloud のドキュメントには、業界固有のデータ管理ニーズを反映した、顧客請求情報を格納するための Bill オブジェクトの使用を含むデータ モデルの詳細が記載されています。

<https://developer.salesforce.com/docs>

[/atlas.en-us.industries_energy_and_utilities.meta/industries_energy_and_utilities/](/atlas.en-us.industries_energy_and_utilities.meta/industries_energy_and_utilities/)

最新問題: 43

IDX WorkbenchとGoogle Chromeをデフォルトブラウザとして使用する場合、移行されたOmniScripts、統合手順、およびFlexCardは、ターゲット組織で自動的にアクティブ化されます。

別のブラウザが使用される場合、コンサルタントはシステム内でこの自動アクティベーション機能をどのように手動で設定すればよいのでしょうか？

- A. Node.js + Puppeteerモジュールをインストールすることで
- B. Node.jsとVisual Studioをインストールすることで
- C. Node.js + SFDX をインストールすることで
- D. Node.jsとVelocity Build Toolをインストールすることで

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 44

プロジェクトチームは、顧客獲得管理アプリケーションを使用して、新規顧客へのユーティリティ製品、サービス、およびオファの登録と販売を設定および自動化したいと考えています。最終的なUIレイアウトについて懸念が生じており、会社のブランディングに合わせて調整する必要があります。

アプリケーションの外観や操作感を変更できる2つのプロセスは何ですか？

- A. VEELogoCard FlexCard を修正して、顧客のロゴを変更します。
- B. VEEDigitalOrder Omniscriptを修正し、会社の要件に合わせて外観と操作性を調整する。
- C. VEEConsumerLandingScfeen FlexCard を変更して、背景色、テキストのフォントサイズ、スタイルを変更します。
- D. アプリケーションのページレイアウトを変更して、選択した要素を変更/追加/削除します。

Answer: ([解答を表示する](#))

Salesforce Energy and Utilities Cloudでは、顧客獲得プロセス中にUIをカスタマイズして企業のブランディングに合わせる必要があります。一貫したユーザーエクスペリエンスを維持するために不可欠です。VEEDigitalOrder Omniscriptを変更することで、アプリケーション内の顧客ジャーニーとインタラクションポイントを詳細にカスタマイズし、企業のブランディング要件に合わせる必要があります。さらに、VEEConsumerLandingScreen FlexCardを変更することで、背景色、テキストフォントサイズ、スタイルなどの視覚要素を直接調整でき、インターフェースが企業のビジュアルアイデンティティを効果的に反映するようにできます。

参考資料 :これらのカスタマイズプロセスは、Salesforce Energy and Utilities Cloudのドキュメント、特にユーティリティアプリケーションのユーザーインターフェースを強化するためのOmniscryptとFlexCard構成に関するセクションでサポートされています。https://developer.salesforce.com/docs/atlas.en-us.omniscrypt_developer_guide.meta/omniscrypt_dev

最新問題: 45

エネルギー会社が新規の中小企業向けに正確な価格見積もりを作成したい場合、サードパーティシステムとの統合が必要となるシナリオはどれか？ 2つ挙げて回答してください。)

- A. 一部のお客様は、以前の契約に基づく旧式の請求システムを利用していました。
- B. 供給が可能かどうかを確認するために、配電系統運用者 (DSO) からメーターの技術データが必要です。
- C. 潜在顧客はWhatsAppを使って探索を開始しました。
- D. 信用格付けは、中小企業顧客向けの価格設定において積極的に活用されています。

Answer: B,D (メッセージを残す)

新規の中小企業顧客に対する正確な価格見積もりを行うには、供給能力を確認するために分散システムオペレーター (DSO) からメーター技術データが必要な場合 (B)、および価格設定の入力として信用格付けが使用される場合 (D) には、サードパーティシステムとの統合が必要です。DSO のシステムと統合することで、供給の実現可能性評価が正確になり、信用格付け機関と統合することで、価格決定を効果的に行うために必要な財務リスクに関する洞察が得られます。参考資料 = Salesforce Energy and Utilities Cloud の価格設定と見積もりに関するドキュメントでは、正確なデータの必要性が強調されており、メーター データと信用評価のために外部システムとの統合が必要になる場合があります。見積もり精度を高めるために Salesforce を外部システムと統合する方法については、Salesforce の統合および API ドキュメントを参照してください。<https://developer.salesforce.com/docs/atlas.en-us.api.meta/api/>

最新問題: 46

エネルギー ユーティリティクラウドにおけるデータ管理を検討する際、関連する既存アプリケーションで管理を継続すべきデータの種類はどれですか？ 2つのタイプ)

- A. 兵舎データ
- B. 連絡先情報
- C. メーター読み取りデータ
- D. 請求関連データ

Answer: C,D (メッセージを残す)

Salesforce Energy and Utilities Cloud におけるデータ管理の文脈では、特定の種類のデータは、その特殊性と管理に伴う複雑さのため、関連するレガシー アプリケーションで管理し続ける必要があります。これには以下が含まれます。C. メーター読み取りデータ: 通常、エネルギー メーターからの読み取り値を取得および処理する専用システムによって生成されます。このデータは請求および消費分析の中心であり、多くの場合、管理には専用システムが必要です。D. 請求関連データ: 複雑な計算、料金管理、および財務取引が関係します。レガシー請求システムは通常、財務管理プロセスと深く統合されており、規制遵守要件の対象となる場合があります。

これらのデータタイプをそれぞれのレガシーシステムで管理しつつ、可視性と顧客サービス向上のためにSalesforceと統合することで、専門的な制御と包括的な顧客管理の最適なバランスを実現できます。参考資料 :Salesforce Energy and Utilities Cloudのドキュメントでは、特にメーター読み取り値や請求情報などの重要かつ複雑なデータタイプについて、レガシーシステムの統合戦略についてよく説明しており、顧客データの包括的なビューを実現するためのベストプラクティスを強調しています。

https://developer.salesforce.com/docs/atlas.en-us.industries_energy_and_utilities.meta/産業_エネルギー_公益事業/

有効な **Energy-and-Utilities-Cloud** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい Energy-and-Utilities-Cloud 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **Energy-and-Utilities-Cloud** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com Energy-and-Utilities-Cloud 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com Energy-and-Utilities-Cloud 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/Energy-and-Utilities-Cloud-mondaishu.html> (7930%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 47

エネルギー契約者が新居を購入し、サービスの移転手続きを行う必要がある。

新しい場所でのサービスを追跡するために、どのオブジェクトに新しいレコードを作成する必要がありますか？

- A. 消費者レコードタイプのアカウントレコード
- B. レコードタイプがサービスアグリゲーターのアカウントレコード
- C. 記録タイプがサービスであるアカウント記録
- D. 請求レコードタイプのアカウントレコード

Answer: C ([メッセージを残す](#))

最新問題: 48

あるエネルギー会社は、Salesforce Energy and Utilities Cloudを使用して見積書と注文書を作成します。見積書の作成プロセス中に、見積書の2つのカスタムフィールドに値が入力されます。これらの2つのフィールドは、見積書が注文書に変換される際に値が入力される必要があります。

コンサルタントはカスタムコードを使わずに、どのようにしてこれを実現できるのでしょうか？

- A. Apexトリガーの作成
- B. CPQ設定にフィールドを追加する
- C. チェックアウト方法にフィールドを追加する
- D. フィールドマッパーの使用

Answer: D ([メッセージを残す](#))

Salesforce Energy and Utilities Cloud では、Field Mapper ツールを使用して、カスタム コードを使用せずに見積から注文にフィールドをマッピングできます。この機能は変換プロセスを効率化し、見積取得プロセス中に入力されたカスタム フィールドが対応する注文レコードに自動的に入力されるように設計されています。Field Mapper を使用すると、コンサルタントは Salesforce UI 内でフィールド マッピングを直接構成できるため、カスタム Apex コードは不要になり、構成プロセスが簡素化されます。参照 = Salesforce CPQ (構成、価格設定、見積) および Salesforce Energy and Utilities Cloud のフィールド マッピング機能については、Salesforce ドキュメントで詳しく説明されており、Field Mapper を使用して異なるオブジェクト間で情報を自動転送する方法についてのガイダンスも含まれています。https://help.salesforce.

com/articleView?id=cpq_field_mapping.htm &type=5

最新問題: 49

開発者が、エネルギー・ユーティリティクラウド組織のLightning Webコンポーネントが正しくレンダリングされていないことを発見した。

この問題の考えられる原因は何でしょうか？

- A. Lightning Web Components の権限が正しくありません。
- B. Lightning Web Components は Energy and Utilities Cloud ではサポートされていません。
- C. リモートサイト設定のエントリがありません。
- D. 開発者は、Energy and Utilities Cloud と互換性を持たせるためにコンポーネントを書き直す必要があります。

Answer: ([解答を表示する](#))

Valid Energy-and-Utilities-Cloud Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing Energy-and-Utilities-Cloud Exam! GoShiken.com now offer the **newest Energy-and-Utilities-Cloud exam dumps**, the GoShiken.com Energy-and-Utilities-Cloud exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com Energy-and-Utilities-Cloud dumps with Test Engine here: <https://www.goshiken.com/Salesforce/Energy-and-Utilities-Cloud-mondaishu.html> (79 Q&As Dumps, **30%OFF** Special Discount: **Freepdfdumps**)